

熱気あふれる 小池演説会 広島400人、山口350人

大平さんを国会へ 安倍政治に決着を



9月19日、菅政権が発足して最初の小池晃書記局長を迎えての演説会が開催されました。広島市本通りには400人、山口県光市には350人の聴衆が集まり熱気に包まれました。(写真左は広島市、右は光市)。

小池書記局長は、「河井夫妻の大規模買収事件に菅官房長官(当時)は深くかかわっている。こういう政治に一番効くのは共産党の議席。定数11の中国ブロックに自公で7議席多すぎる。比例で共産党を伸ばして大平さんを必ず国会へ」と訴えました。

大平さん 議席奪還へ 中国5県を駆ける

臨時国会開催に合わせて、大平喜信前衆議院議員は、15日から19日の5日間で中国5県を駆け



まわり、「安倍政治の転換を」「中国地方の声を国会へ届ける日本共産党の議席奪還を」と訴えました。(写真左から松江市、岡山市、米子市)

大平さんは3年前議席を失って以降、中国地方のほとんどの自治体に出かけ、「住民の息づかい」までが伝わってくるような活動をしてきたこと。「その声を必ず国会に届けたい。何としても国会へ」と気迫を込めて訴えました。

被爆75年PV・ツイッター視聴4000を超す

被爆75年に当たり、大平さんが「黒い雨」「被爆者支援」「核兵器禁止条約などの課題で被爆者とともに歩んできた活動を紹介したプロモーションビデオが大好評です。上・下分けたツイッター配信の視聴者は4000人を超えています。皆さんも是非視聴し、フォロワー登録してください。